

# 1学年だより

上越市立板倉中学校  
第6号 6月24日発行  
文責 学年主任 金子 均

## 「成功」の反対は、何？ ～ 答えは「何もしないこと」です ～

「今日のことば」というホワイトボードが1年生の廊下に設置してあります。学年主任が、生徒へのメッセージを記入し、毎日更新しています。月曜日に《「成功」の反対は何？「失敗」ではありませんよ》と記入しておきました。何人かの生徒は、答えを一生懸命考えてくれたようでした。

そして、6月23日（火）の学年朝会で、生徒の皆さんに、次のような話をしました。

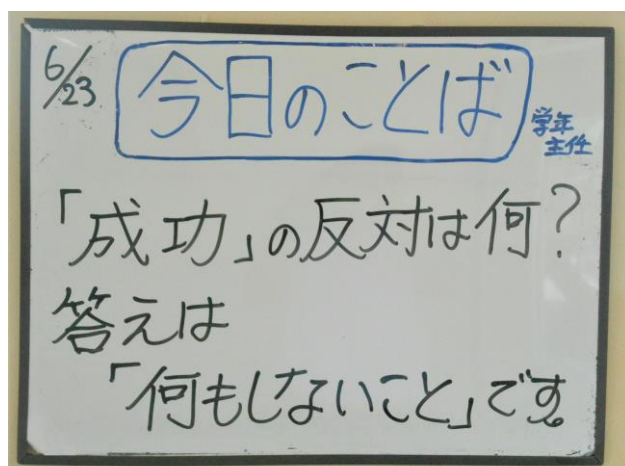
「成功」の反対は何？国語であれば、「成功」の反対は「失敗」が正解ですが、人生においては違います。では答えを言います。「成功」の反対は、「何もしない」ことです。「えっ？」と思った人いますね。それを具体的に説明しましょう。

皆さんの中で、生まれてすぐに歩けた人はいますか。いませんね。赤ちゃんは、歩こうとして何度も何度も歩けないという「失敗」を繰り返して、そして歩けるようになるのです。「失敗」を恐れて歩くことに挑戦しなければ、歩けないままなのです。皆さんは、今、普通に歩いています。何度も何度も「失敗」したことなんて忘れてしまっていると思いますが、ちゃんと「失敗」を「成功」に結びつけたのです。だから「失敗」はもう「成功」の一部なのです。自転車に乗ることも同じです。何度も「失敗」して転んで、そして乗れるようになったのです。

ところが、皆さんの中に、仲間の「失敗」を笑う人がいます。これはやめてください。笑われたら「失敗」が怖くなり、「何もしない」人になってしまいます。何もしなければ確かに「失敗」はしません。でも、「成功」にたどり着くこともないのです。「失敗」はむしろ称賛されるべきことなのです。だから、誰かが「失敗」したら「すごい挑戦だったね。次は私がやってみるよ」と言ってほしいです。

勉強でも同じです。「やってもできないから」と勝手に理由を考えて、何もしないのはダメです。間違ってもいいけれど、やってみることが大切なのです。

皆さんには、何回も何回も失敗して、それでもやり続けて、いつか成功にたどり着ける人になってほしいと思っています。



廊下に設置されているホワイトボード



1組 英語の授業の様子



2組 美術の授業の様子

# 級長会の取組

## ～ 1年生を良くするためには ～

級長会の4名（各クラスの正副級長）が、1年生をよくするために、どんな活動をすべきかを考えました。みんなからアイデアをもらおうといいのではと、先週の学年朝会でアンケートを取り、そのアンケートを元に、1日1つずつ意識する項目を決めて、がんばるキャンペーン（1日1キャンペーン）を行うことにしました。

月 日	意識する項目	項目設定の理由
6月23日（火）	挨拶をよくしよう	挨拶がまだまだよくない
6月24日（水）	姿勢をよくしよう	背筋が伸びていない人が多い
6月25日（木）	言葉づかいをよくしよう	先生や先輩に敬語が使えない人が多い
6月26日（金）	落ち着いて生活しよう	金曜日に落ち着かなくなる傾向がある
6月27日（月）	私語をなくそう	授業中の私語が多い

### 【キャンペーンの取組方法】

- ①級長会で毎朝ホワイトボードに意識する項目を記入し、みんなに周知する。
- ②朝の会で意識する項目を級長会が発表し、みんなに周知する。
- ③班长にお願いして、毎授業前に意識する項目を班員に対してつぶやいてもらう。
- ④帰りの会で班长が4段階で評価をし、級長会に報告をする。

## ～ テスト勉強を頑張るために ～

定期テスト1週間前となり、級長会で1年生の学習時間のアップを図ろうと、以下の2つのことを学年朝会で提案しました。

### ○自学ノート提出の推奨

### ○家庭学習時間の調査

家庭学習時間の調査は、班长が班員の時間を調べ、それを級長に報告します。勉強時間をクラスで競い合います。調査の初日（6/22）の家庭学習時間は、1年生全体では6792分、1人平均99分でした。平日でもテスト前なので、ゲーム等を我慢してテスト勉強に臨んでほしいです。目安として、1人平均120分以上としたいです。



1組 帰りの会でのフッ化物洗口



2組 帰りの会での授業評価発表